

13年度第3四半期決算 説明資料

2014年1月
株式会社タダノ

※予測に関する注意事項

・本資料(業績計画を含む)は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて作成しておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。



損益計算書(対前年同期比較)

(単位:百万円)

	12年度 第3四半期累計		13年度 第3四半期累計		比較増減
	金額	比率	金額	比率	
売上高	94,119	100.0%	125,766	100.0%	31,647
売上原価	70,437	74.8%	91,337	72.6%	20,900
割賦販売利益	129	0.1%	59	0.0%	-69
売上総利益	23,811	25.3%	34,488	27.4%	10,676
販管費	16,148	17.2%	19,995	15.9%	3,846
営業利益	7,663	8.1%	14,493	11.5%	6,830
営業外損益	113	0.1%	931	0.7%	818
経常利益	7,776	8.3%	15,425	12.3%	7,648
特別損益	-48	-0.1%	-111	-0.1%	-63
税引前当期純利益	7,728	8.2%	15,313	12.2%	7,585
法人税等	2,788	3.0%	4,940	3.9%	2,152
少数株主利益	-44	-0.1%	-29	-0.0%	15
当期純利益	4,984	5.3%	10,401	8.3%	5,417

【当四半期(4月~12月)業績のポイント】

第3四半期(4月~12月)として過去最高の売上・利益。

◆売上高

- ・連結売上高は、前年同期比で33.6%増加。
(国内売上高21.1%増加、海外売上高45.5%増加)
- ・海外売上高比率は、55.8%。

◆売上原価率

- ・売価の適正化や円安効果、操業度の改善・コストダウンによる原価低減により、
売上原価率は72.6%、前年同期比2.2%ポイント改善。

◆販管費

- ・販管費は、前年同期比38億円増加。
(人件費11億増加、変動費10億増加、諸経費17億増加)

◆経常利益及び当期純利益

- ・経常利益は、前年同期比76億円増加(+98.4%)。
- ・当期純利益は、前年同期比54億円増加(+108.7%)。

◆経常利益増減要因

- ⇒売上316億円増加に伴う粗利増加 79億円
- ⇒売上原価率2.2%ポイント改善 27億円
- ⇒販管費の増加 △38億円
- ⇒営業外損益の改善 8億円
(内為替差損益の改善 6億円)

貸借対照表(対前期末比較)

(単位:百万円)

	12年度末		13年度 第3四半期末		比較増減
	金額	比率	金額	比率	
手許資金	39,582	22.3%	48,547	24.8%	8,965
売上債権	40,820	23.0%	38,008	19.4%	-2,812
たな卸資産	45,341	25.5%	54,910	28.0%	9,569
その他	6,400	3.6%	7,433	3.8%	1,033
流動資産計	132,144	74.4%	148,900	76.0%	16,755
有形固定資産	34,584	19.5%	36,091	18.4%	1,506
無形固定資産	776	0.4%	837	0.4%	60
投資その他の資産	10,105	5.7%	10,181	5.2%	76
固定資産計	45,466	25.6%	47,110	24.0%	1,643
資産合計	177,611	100.0%	196,010	100.0%	18,399

仕入債務	31,094	17.5%	39,821	20.3%	8,727
有利子負債	38,706	21.8%	35,958	18.3%	-2,747
その他	21,136	11.9%	22,279	11.4%	1,142
負債計	90,937	51.2%	98,059	50.0%	7,122
純資産計	86,674	48.8%	97,951	50.0%	11,277
負債・純資産計	177,611	100.0%	196,010	100.0%	18,399

【増減のポイント】

◆売上債権は減少

408億円 → 380億円

- ⇒売上債権回転期間は改善
(12年度:110.5日
→13年度第3四半期:83.1日)

◆たな卸資産は増加

453億円 → 549億円

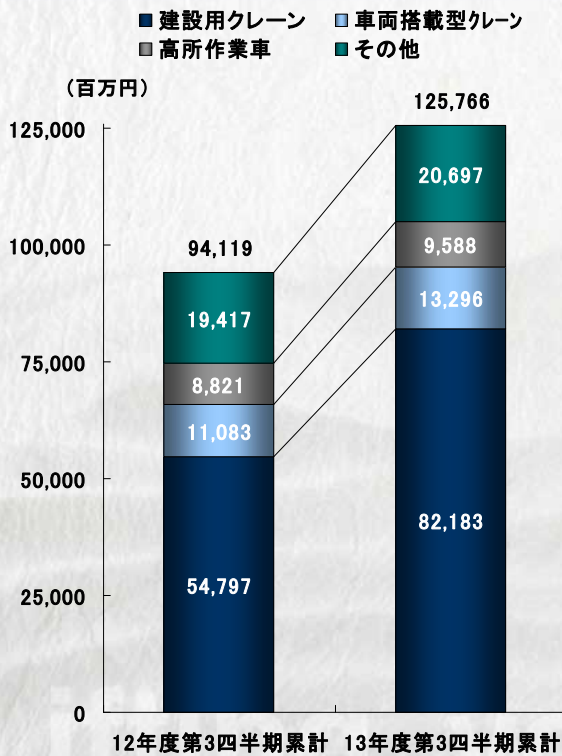
- (549億円のうちTFG分121億円)
- ⇒たな卸資産回転期間は改善
(12年度:122.7日
→13年度第3四半期:120.1日)

◆有利子負債は減少

387億円 → 359億円

- ⇒短期 95億円減少、長期 68億円増加

製品別売上高



	12年度 第3四半期累計		13年度 第3四半期累計		比較増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	増減率
建設用クレーン	54,797	58.2%	82,183	65.3%	27,386	50.0%
車両搭載型クレーン	11,083	11.8%	13,296	10.6%	2,212	20.0%
高所作業車	8,821	9.4%	9,588	7.6%	767	8.7%
その他	19,417	20.6%	20,697	16.5%	1,280	6.6%
合計	94,119	100%	125,766	100%	31,647	33.6%

※建設用クレーン、国内及び海外の内訳

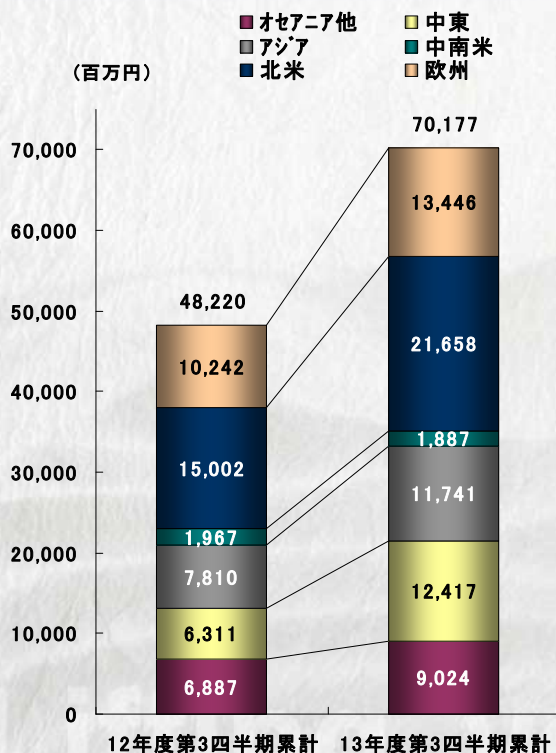
	12年度	13年度	比較増減
国内	15,605	22,303	6,697 42.9%
海外	39,192	59,880	20,688 52.8%

○為替レート(1-9月期中平均レート)

USD	79.37	96.71
EUR	101.75	127.35

※海外子会社12月決算のため、第3四半期1-9月平均

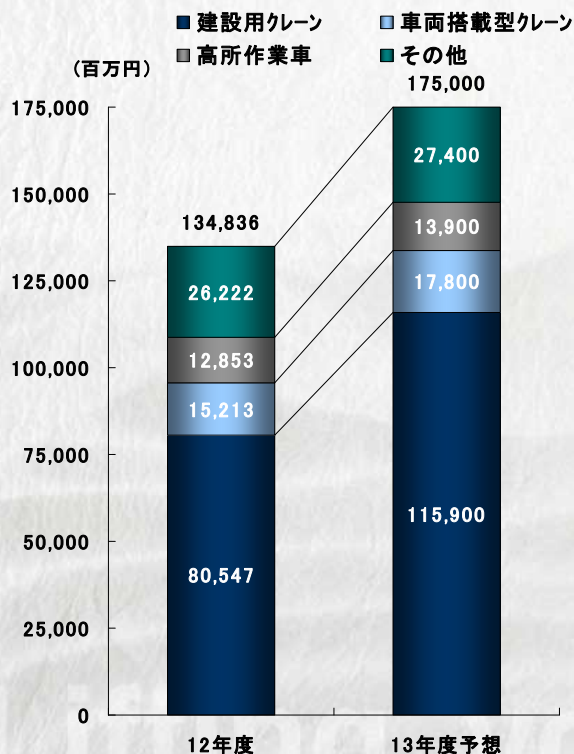
仕向地別売上高



	12年度 第3四半期累計		13年度 第3四半期累計		比較増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	増減率
欧州	10,242	10.9%	13,446	10.7%	3,204	31.3%
北米	15,002	15.9%	21,658	17.2%	6,656	44.4%
中南米	1,967	2.1%	1,887	1.5%	-79	-4.0%
アジア	7,810	8.3%	11,741	9.3%	3,931	50.3%
中東	6,311	6.7%	12,417	9.9%	6,105	96.7%
オセアニア他	6,887	7.3%	9,024	7.2%	2,137	31.0%
小計(海外計)	48,220	51.2%	70,177	55.8%	21,956	45.5%
日本	45,898	48.8%	55,589	44.2%	9,690	21.1%
合計	94,119	100%	125,766	100%	31,647	33.6%

※左のグラフには日本を含んでおりません。

13年度業績予想 ～製品別売上高～



(単位:百万円)

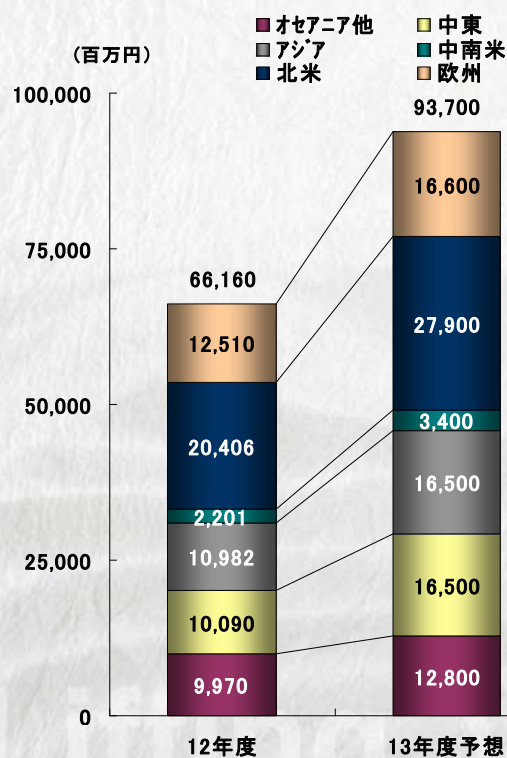
	12年度		13年度予想		比較増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	増減率
建設用クレーン	80,547	59.7%	115,900	66.2%	35,353	43.9%
車両搭載型クレーン	15,213	11.3%	17,800	10.2%	2,587	17.0%
高所作業車	12,853	9.5%	13,900	7.9%	1,047	8.1%
その他	26,222	19.5%	27,400	15.7%	1,178	4.5%
合計	134,836	100%	175,000	100%	40,164	29.8%

※建設用クレーン、国内及び海外の内訳

国内	26,640	35,300	8,660	32.5%
海外	53,907	80,600	26,693	49.5%

※10月29日付発表の業績予想は変更していません。

13年度業績予想 ～仕向地別売上高～



(単位:百万円)

	12年度		13年度予想		比較増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	増減率
欧州	12,510	9.3%	16,600	9.5%	4,090	32.7%
北米	20,406	15.1%	27,900	15.9%	7,494	36.7%
中南米	2,201	1.6%	3,400	1.9%	1,199	54.5%
アジア	10,982	8.1%	16,500	9.4%	5,518	50.2%
中東	10,090	7.5%	16,500	9.4%	6,410	63.5%
オセアニア他	9,970	7.4%	12,800	7.3%	2,830	28.4%
小計(海外計)	66,160	49.1%	93,700	53.5%	27,540	41.6%
日本	68,675	50.9%	81,300	46.5%	12,625	18.4%
合計	134,836	100%	175,000	100%	40,164	29.8%

※10月29日付発表の業績予想は変更していません。

※左のグラフには、日本を含んでおりません。